



おたけび

第233号

発行所
第42即応機動連隊
後援会事務局
印刷所
偕成印刷
電話 384-2432



阿蘇市 草千里ヶ浜

謹賀新年

新年の御挨拶



連隊長
後藤 真二

平素から第42即応機動連隊に対しご支援、ご協力を賜っている連隊後援会並びに連隊OB会の皆様、隊員が勤務に精励できるよう支えてくださっているご家族の皆様、そして連隊隊員の諸君、明けましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、南西諸島の最近傍に所在する第8機動師団内の即応機動連隊としてあらゆる事態に即応し、各種任務を完遂できる能力を着実に獲得するため防衛警備事態における任務遂行能力向上に係る3カ年計画の1年目として、教育訓練基盤構築、師団BCTC訓練、中隊等訓練検閲、総合戦闘射撃訓練、連隊訓練検閲、鎮西演習（前段・後段）、FTC訓練及びその他、隊・中隊が計画する練成訓練を通じ、任務遂行能力を向上させるとともに、各種計画の実効性向上を図るなど、確実な前進を遂げた1年でした。この間、自衛官としての責任を自覚し、強固な団結をもって日々訓練に精進し、任務達成した隊員諸君に深く感謝と敬意を表します。

さて、わが国を取り巻く安全保障環境については、パワーバランスの歴史的变化と地政学的競争の激化に伴い、国際秩序は重大な挑戦に晒されており、対立と協力の様相が複雑に絡み合う時代であるとともに、我が国周辺での軍備増強の急速な進展、力による一方的な現状変更、サイバー攻撃、偽情報拡散等が平素から生じ、有事と平時の境目がますます曖昧になり、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しております。特に現在の中国の対外的な姿勢や軍事動向等は、我が国と国際社会の深刻な懸念事項であり、我が国の平和と安全及び国際社会の平和と安定を確保し、法の支配に基づく国際秩序を強化する上で、「これまでにない最大の戦略的挑戦」となっています。この様な状況を踏まえ、政府は安保3文書を改定、国家防衛戦略において、防衛目標とその実現のため、「我が国自身の防衛体制の強化」「日米同盟の抑止力と対応力の強化」「同志国等との連携の強化」の3つのアプローチにより、あらゆる努力を統合し抑止力の強化を図ることとされています。中でも「現有装備品の最大限活用」及び「将来の中核分野の抜本的強化（スタンド・オフ防衛能力や無人アセット防衛能力等）」を今後5年間の最優先的課題とし、安全保障上の歴史的大転換を迎え、国内・外から自衛隊に対して高い関心を集めています。連隊はこのような状況の中、任務遂行能力向上に係る3カ年計画の2年目として、更なる実力の強化及び作戦運用上の実効性向上を図るとともに、有事、災害対処等においては、「即応必遂」あらゆる事態に即応し、任務を完遂する所存でありますので、今後とも連隊に対するご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が皆様にとりて更なる飛躍と幸多き年となるようお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。



後援会会長
木村 光男

第42即応機動連隊隊員の皆様並びにOB会会員の皆様、連隊OB会の皆様並びに後援会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、第42即応機動連隊は新編から5年目となり、後藤連隊長の指揮のもと即応必遂、任務達成の為に隊員の皆様一人一人が、誇りをもって日々訓練に励んでいく姿に深く感謝と敬意を表します。さて、わが国を取り巻く安全保障環境におきましては中国による東シナ海への進出及び台湾問題、北朝鮮による核・弾道ミサイル開発、ロシアによるウクライナ侵襲等、わが国周辺の状況は一触即発の状況へと変化し、わが国としても防衛費の増加並びに防衛力の強化を図っており、国民の自衛隊への感心及び期待が高まっております。連隊はこの様な国際環境の中にあつて、後藤連隊長を核として一致団結、厳しい訓練により高度な実力を養い、侵略を抑止するとともに、有事の際には国土・国民を守ってくださるものと期待しております。

また、平素におきましては熊本県北部地域の9市15町3村を担い、災害発生が予期される都度、速やかに即応態勢を確立し、出動待機されており、県民として大変頼もしく思っております。今後とも我々後援会は、OB会の皆様と連携しながら連隊の充実・発展に貢献できますよう会員一同応援し続けて参ります。

本年におきましても、我が国の平和を祈念しますとともに、第42即応機動連隊の隊員、ご家族の皆様、OB会並びに後援会会員の皆様が更なる飛躍の年となりますよう祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



OB会会長
中田 至

第42即応機動連隊隊員の皆様並びにOB会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、ご家族様共々良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナ禍3年目に突入し、年初から年中盤にかけてコロナ対応に苦慮していましたが、後半においてはウィズコロナへと政府の方針転換により、社会活動が徐々に回復され旅行・外食等必要な対策を講じながら実施可能となりましたが、まだまだ、感染者は減少する気配はありません。今後とも注意が必要かと思えます。また、この2年程は県内に重大な災害の発生はなく平穏でした。この様な状態が長く続けばと願っています。

しかしながら、2月24日のロシアによるウクライナ侵襲「力による一方的な現状変更」は、10ヶ月に及び停戦交渉すら見通せない状況です。また、7月の参議院選挙の応援演説中に安倍元総理が凶弾に倒れるという前代未聞の事態に遭遇し、この世の中いづつ何があっても不思議ではないということがいまさらながら強く感じられた次第です。

3年連続のコロナ禍で私たちOB会として連隊に対する十分なご協力が出来ず、非常に残念で申し訳なく思っております。今年こそは、ウィズコロナで後援会と共に連携し、しっかりと応援してまいりたい所存です。今後とも引き続き「厚誼」ご支援を賜りますようお願い致します。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は非常に厳しく、中・台問題で8月には中国が発射したミサイル6発が与那国沖のEEZ内に落下し緊張が走り、また、このほか、中東情勢、竹島・尖閣の領土問題等とこれ一つとして目が離せない状況となっております。この様な状況の中、防衛予算が大幅に増額されGDP比2%まで引き上げられることを決定しました。このことは今更ながらですが継続能力・装備品の稼働率の向上、新装備の開発・購入、隊員の処遇改善等が進捗すると期待しております。ウクライナ戦争で見ると自分の国は自分で守るといふ決意が周辺諸国の強力な支援を引き出すことを改めて感じるところです。第42即応機動連隊は離島防衛、隊区内の防衛警備と重要な任務を遂行する傍ら災害派遣、訓練・演習等息つく暇も無い様な忙しさであると思いますが、心も体も健康に共に頑張りましょう。

最後に本年が皆様にとりまして、幸多き躍進の年となりますようお祈りしまして新年のご挨拶といたします。

第2中隊

新年あけましておめでとーございませう
 本年は卯年であります
 中隊は卯の如く更なる飛躍を目指すと共に明るく楽しく
 前向きに中隊一丸となつて隊務に邁進いたします
 引き続き変わらぬご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます

令和五年
 第四十二即応機動連隊
 第二中隊



中隊長 山田 3 佐

第1中隊

謹んで新年のお慶びを申し上げます
 旧年中は第一中隊に対しひとかたならぬご厚情を賜り厚く
 御礼申し上げます
 中隊におきましてもご家族並びにOB会及び後援会の皆様
 のご理解ご支援により検閲等あらゆる任務を完遂すること
 ができました
 本年も引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し
 上げます
 皆様のご健康とご多幸をお
 祈り申し上げます

令和五年元旦
 第四十二即応機動連隊
 第一中隊



中隊長 品川 3 佐

本部管理中隊

謹賀新年
 昨年中は本部管理中隊に対しひとかたならぬご厚情を賜り
 厚く御礼申し上げます
 中隊は日頃の訓練成果を遺憾なく発揮して各種任務を完
 遂してまいりました
 これも一重に隊員ご家族 OB会及び後援会の皆様のご理
 解ご協力があった事の事と感謝しております
 本年も変わらぬご支援を賜
 りますようよろしくお願い
 いたします
 皆様のご健康ご多幸をお祈
 り申し上げます
 令和五年元旦
 第四十二即応機動連隊
 本部管理中隊



中隊長 岩本 1 尉

火力支援中隊

謹賀新年
 旧年中は火力支援中隊に対し温かいご指導ご支援をいた
 だき誠にありがとうございました
 本年も中隊「一丸」となり全力を尽くして訓練に邁進い
 たします
 よろしくお願いいたします

令和五年
 第四十二即応機動連隊
 火力支援中隊



中隊長 田中 1 尉

機動戦闘車隊

謹賀新年
 旧年中は機動戦闘車隊に対し格別のご厚情を賜り厚く御礼
 申し上げます
 昨年は様々な任務を完遂出来ましたのも一重にご家族OB
 会及び後援会の皆様のご理解及びご協力のお蔭でありま
 す
 本年も昨年同様 並々ならぬご愛顧を賜りますようお願い
 申し上げます
 皆様のご健康とご多幸を
 お祈り申し上げます

令和五年 元旦
 第四十二即応機動連隊
 機動戦闘車隊



隊長 加賀谷 2 佐

第3中隊

謹賀新年
 旧年中は第三中隊に対しひとかたならぬご厚誼を賜り厚
 く御礼申し上げます
 昨年も中隊一丸となつて与えられた任務を完遂し 大きな
 成果を収めることができました
 これもひとえにご家族 諸先輩方等の御理解と御支援の賜
 物と深謝申し上げます
 本年も中隊は所命必遂のために更なる精強化に邁進して
 いく所存でありますので引
 き続き変わらぬご愛顧を賜
 りますようお願い申し上げ
 ます
 令和五年 元旦
 第四十二即応機動連隊
 第3中隊



中隊長 石村 3 佐

各種 各種 マツラ-タリ
 各種 各種 マツラ-タリ
 連隊旗のぼり・祥天
 老舗・丸総 150年継承
 協力会理事 その伝統を継ぐ者達の
 染元 (有) 大総
 〒862-0911 熊本市東区健軍4-17-4
 TEL 096-369-8484 FAX 096-369-8419

やけいし 歯科
 ~Yakeishi Dental Office~
 院長 矢毛石 玲 (医学博士)
 診療科目 一般歯科・口腔外科・小児歯科・インプラント
 診療時間
 月・火・木・金 AM 9:00~13:00
 PM 14:30~19:30
 土 AM 9:00~13:00
 PM 14:00~17:00
 休診日 水・日曜日 祝祭日
 熊本市北区龍田1-15-8
 (三の宮神社から大津方面へ約100m)
 TEL 096-339-3281

お墓の事なら..
 まかせて安心の
 熊本県葬祭事業協同組合 認定店
 <墓地・墓石セットプラン> ALL STONE PRODUCE
 88万円 (メモリアルパーク菊南)
 98万円 (熊本中央墓園) 有限会社 **石翔**
 <墓地 情報>
 メモリアルパーク菊南
 メモリアルヒルズ花岡山
 熊本中央墓園 (戸島町)
 本社・展示場 熊本市飛田4丁目3-55
 (パチンコ金馬車裏)
096-346-1391
 上記以外にもございます。
 お気軽に問い合わせ下さい。
 石翔はロアツ熊本を応援しています

自動車保険に割安で加入できる
 団体扱契約を活用していますか?
 保険のことなら何でもお気軽にご相談ください
 有限会社ファースト保険企画
 〒869-1235
 熊本県菊池郡大津町室212-9 桜木ビル2階
 TEL: 096-293-9165 FAX: 096-293-9404
 ホームページ: <http://www.sompojapan-ag.com/a/first/>

圧倒的住宅性能の家
 信誠ハウスの家は
 超気密 C値0.3 超断熱 Ua値0.33
 超省エネ×超創エネの「超ZEH」
 国土交通省認定の長期優良住宅
 SINSEI
 【最高の幸せづくり】
 代表取締役社長 大次 武敏
 営業部長 大次 希平
 (株)信誠ハウス/自衛隊様実績280棟!!
 電話096-362-7349/熊本市国府本町12番83

方面実動演習 (04鎮西)

～日出生台演習場～



連隊は、9月30日(金)から10月9日(日)までの間、機動展開・対着上陸戦闘準備及び対着上陸戦闘の一連の行動を行い、島上へ侵攻事態対処に係る任務遂行能力の向上を図った。

9月30日(金)、第3中隊を基幹とする一部の部隊は、民船を使用した多車種による海上機動を併用し、日出生台演習場に機動展開、速やかに作戦地域の安全化を実施し、10月1日(土)以降陸上機動により前進して行く連隊主力の機動展開に寄与した。

対着上陸戦闘準備間においては、偽陣地の構築並びに偽障害の構成、師団の欺騙計画に連携した一連の欺騙行動及び敵偵察衛星への対処を実施した。

対着上陸戦闘においては、情報と火力と障害を連携(センサーズ・シノーターズ)し、斥候・MCV等のセンサーズにより、目標を評定、中多による未来座標射撃及び砲迫火力を發揮し、敵の侵攻を遅滞した。また、水陸両用車及びヘリにより上陸してきた敵に対しては、MCVと普通科中隊との普戦協同戦闘、特に、迅速な砲迫火力の指向により、敵を減殺し、任務を完遂した。

10月28日から11月22日までの間においては、奄美大島、徳之島、与那国島への空中(C-2)によるMCVの空中輸送・海上機動により作戦運用上の実効性向上を図った。また、生地における沿岸監視、各種検証を実施した。この際、装備品の展示・説明により、島民に対する自衛隊への理解の促進及び信頼感の醸成に努めた。



与那国島



徳之島



奄美大島

第3中隊・通信小隊検閲

連隊は、11月8日(火)から12日(土)までの間、日出生台演習場において、防衛警備事態における任務遂行能力向上のため、令和4年度第3次中隊等訓練検閲を実施し、増強第3普通科中隊及び通信小隊の任務遂行能力を評価し、当該能力の進歩向上を図った。

増強第3普通科中隊においては、不測の警戒・監視のもと、健在性を保持した陣地を構築。継続的な戦場監視網を構成し、情報、機動、火力、障害を連携した防衛戦闘により侵攻する敵部隊を滅殺した。

通信小隊においては、有線、無線、各種システム通信(クロクラ、業務システム)、衛生通信(B・G・A・N)の構成、通信中継による作戦地域内の通信確保を速やかに実施するとともに、周波数ホッピング方式による対電子戦に留意し、連隊システム通信網の構成維持・運営に寄与した。



小隊長による現地での命令下達



中隊長による戦闘指導



断線の修復



アンテナ建柱



機動打撃



射撃陣地の構築



化学攻撃時の警戒



有線構成



敵情報報告



障害の構成



無線電信交信



電子盤の構成



対歩兵戦闘(機関銃)



火力戦闘(81M)

秋季教育訓練基盤構築

大矢野原演習場整備隊(整備隊長 後藤一佐)は、10月21日(金)から28日(金)までの間、運用構想及び整備構想に基づき、令和4年度第2回教育訓練基盤構築を実施した。

整備区分として、機能向上整備7項目、機能維持整備8項目、計15項目の整備を実施した。

機能向上整備においては、中隊規模の諸職種協同訓練及び総合戦闘射撃が実施できるよう、戦車用道路拡幅及び集結地改修に資する測量等を実施するとともに、各種兵器の最大射程での射撃訓練が実施できるよう、停弾堤新設に伴う測量を実施した。

機能維持整備においては、防火帯整備、既設道路整備及び各射場整備を実施し、演習場の長期安定使用に寄与した。

この際、民生品(モルタル・グラウンドセルコンクリートキャンバス)を使用し、戦闘射場(移動標的)及び道路の恒久的な使用を推進した。



防火帯拡幅整備



射場整備(停弾堤成形)



整備隊長点検



防火帯整備



射場整備(土のう補修)



既設道整備



水ぜき成形(モルタル)



停弾堤測量



戦車道拡幅(測量)

防火帯野焼き(大矢野原演習場)



連隊は、10月30日(日)から11月3日(木)までの間、第8師団司令部第4部が実施する大矢野原演習場防火帯野焼きに参加した。

各部隊は、火入れ開始から風向、周囲の状況を確認するための人員を確実に配置し、火勢制御のためのジェットシューター及び火消し棒等を携行・使用し、火入れを実施。野火による火災の未然防止及び演習場の長期安定使用に寄与した。



整備中におけるベストスマイル



戦闘射場移動標的(コンクリートキャンバス)



連絡道整備(グラウンドセル)

部隊射撃 (120M・81M 射撃)



連隊は、11月18日(金)・19日(土)日出生台演習場において、部隊射撃訓練を実施した。
射撃部隊は、命令号令に基づく正確な操法及び迅速な装填動作、正確迅速な射撃諸元の算定、迅速な射撃要求及び射撃の判定修正を実施し、火力戦闘部隊としての戦闘能力の向上を図った。



連隊は、11月14日(月)から25日(金)までの間、第142期陸曹候補生課程入校予定者16名に対し、陸曹候補生として必要な資質の向上及び識能を修得させるため、履修前教育を実施した。
履修者は、その後それぞれの特技課程を履修し、1月から各陸曹教育隊で自らの理想とする陸曹を目指し、教育に臨む。

陸曹候補生履修前教育 (共通)

航空機体験搭乗



連隊は、12月18日(日)、北熊本駐屯地においてOB会・後援会及び隊員ご家族に対して、航空機体験搭乗を実施した。
この際、併せて装備品展示を実施し、陸上自衛隊に対する親近感の醸成を図るとともに、連隊に対する理解と信頼を深めた。



増強第3普通科中隊は、11月23日(水)から12月5日(月)までの間、北富士演習場で実施された、令和4年度富士訓練センター(FTC)訓練に参加した。この間、実戦的訓練環境下において訓練し、部隊としての練度向上を図った。

富士訓練センター (FTC) 訓練



うぶこ

 湊人くん	 瑠南さん	火力支援中隊 石井3曹 健晴くん	機動戦闘車隊第2中隊 牛ノ濱3曹 吉3曹 湊人くん	第1中隊 松岡3曹 高木3曹 麗暖さん	機動戦闘車隊第1中隊 穴井3曹 悠華さん	火力支援中隊 近藤3曹 葵さん	第2中隊 橋倉3曹 渡辺1士 蘭さん	桃葉さん
---	---	-------------------------------	---	-------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	------------------------------------	-------------

Happy Wedding

 近藤夫妻	 穴井夫妻	 渡辺夫妻
--	---	--

国民体育大会 第4位 銃剣道訓練隊 健闘!!

銃剣道訓練隊は、10月8日(土)から10日(月)の間、栃木県で実施された第77回いちご会とちぎ国体に参加し、成年の部第4位、総合第6位の成果を収めた。




染元
お
百有余年の技と心を継承
株式会社 **丸尾本店**
〒861-8005 熊本市北区龍田陳内 3-37-47
☎096-337-0101 fax096-337-0100

SEKISUI HOUSE
積水ハウス株式会社
＜コモンガーデンそらのまち＞
好評分譲中!
お気軽にご相談ください。隊員特典もございます。
積水ハウス株式会社 熊本支店
TEL080-9245-4260 担当:速水

(全国食品優良企業) (食品衛生受賞)
(農林水産大臣賞受賞) (厚生大臣表彰)
スポーツ・行楽・会合に
おべんとう・オードブル
株式会社 ヒライ
本社 熊本市西区春日7丁目26-70 (田崎市場前)
☎0120-739-398
FAX 359-1650
担当:渉外 松村 健右

話しましょうたくさん
株式会社 トーヤハウス
新築・リフォーム/リノベーション・不動産
家族が「健康的で幸せな暮らし」ができる家づくりをご提案します。
〒861-2101
熊本市東区桜木 2丁目 16-16
E-mail:turabe-fumiaki@toya-house.co.jp
TEL096-367-8787 FAX 096-365-4187
自衛隊担当 営業 吉井 正幸 080-4425-5479

退官パーティ・歓送迎会・忘年会・新年会
結婚式は隊員特典あり
熊本城に一番近いホテル
KKRホテル熊本
〒860-0001
熊本市中央区千葉城町 3-31
(代表) 096-355-0121
(直通) 096-355-0123
担当:加藤 幸治

定年退官者紹介

 松田 慎二 第2中隊 陸曹長 R4.10.20付	 楠本 光教 機動戦闘車隊第2中隊 陸曹長 R4.10.13付	 橋本 力 火力支援中隊 陸曹長 R4.10.9付
---	---	---

令和5年
男・年女の抱負

新成人の抱負

本部管理中隊
2尉 小林 貴博



【一貫之功】

第1中隊
3曹 麥生田 真行



【悠々自適】

第2中隊
3曹 村原 真太郎



【射撃競技会連覇】

第3中隊
3曹 園田 政木



【上下一心】

機動戦闘車隊
2曹 山戸 篤



【飛躍】

火力支援中隊
3曹 田上 悟



【跳躍】

本部管理中隊
陸士長 工藤 一輝



【安全】

本部管理中隊
陸士長 高浪 碧人



【漢に成る】

本部管理中隊
陸士長 五味 露土



【執念】

第1中隊
陸士長 戸田 歩夢



【努力】

第1中隊
陸士長 金芳 尊也



【全力】

第1中隊
陸士長 高橋 鳩真



【一期一会】

第1中隊
陸士長 馬場 海



【日進月歩】

第1中隊
陸士長 一丸 遼



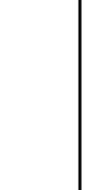
【挑戦】

第1中隊
陸士長 下坂 空羅



【やる気】

第1中隊
陸士長 永野 咲菜



【笑顔】

第2中隊
陸士長 森岡 騎士



【自律する】

第2中隊
陸士長 外村 浩輝



【兄超】

第2中隊
陸士長 大野 碧空



【誠実】

第2中隊
陸士長 砂坂 麗



【立派な自衛官】

第2中隊
陸士長 柴田 詩桜



【素敵な女性】

第2中隊
陸士長 野中 健太郎



【日々前進】

第2中隊
陸士長 渡辺 龍斗



【全自優勝】

第2中隊
陸士長 芝原 和花



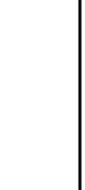
【立派な大人】

第2中隊
陸士長 桑野 泰樹



【心機一転】

第3中隊
陸士長 茨木 魁



【有名人になる】

第3中隊
陸士長 宮本 道隆



【挑戦】

第3中隊
陸士長 中島 希



【自分磨き】

第3中隊
陸士長 十田 斗真



【拳法全自出場】

第3中隊
陸士長 中村 美音



【毎日笑顔】

第3中隊
陸士長 角上 華穂



【自分を磨く】

第3中隊
陸士長 坂本 彪



【やれる事からやる】

機動戦闘車隊第1中隊
陸士長 三池 連太郎



【努力】

機動戦闘車隊第1中隊
陸士長 本田 佑聖



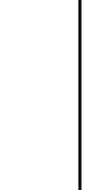
【元気】

機動戦闘車隊第2中隊
陸士長 森山 倫成



【初志貫徹】

機動戦闘車隊第2中隊
陸士長 山田 倫成



【挑戦】

機動戦闘車隊第2中隊
陸士長 高山 眞慧



【勇往邁進】

火力支援中隊
陸士長 久保田 ことみ



【美の極み】

火力支援中隊
陸士長 桃田 海夏



【感謝】

火力支援中隊
陸士長 瀬富 祥大



【トップ】

火力支援中隊
陸士長 池田 翔音



【一人前の自衛官】

火力支援中隊
陸士長 上村 駿介



【全力】

火力支援中隊
陸士長 伊藤 翔太



【挑戦】

火力支援中隊
陸士長 高田 亮



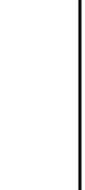
【挑戦】

火力支援中隊
陸士長 井法伊知



【決断】

火力支援中隊
陸士長 松山 晃一郎



【感謝】

写真で振り返る令和4年

1月



5月



9月



2月



6月



10月



3月



7月



11月



4月



8月



12月

